県会議員　奥村のり子　の
しんぶん赤旗　読者ニュース
2018年3月25日　第305号

――奥村のり子生活相談所――
〒640-8212　和歌山市杉ノ馬場 1-11
☎＆ＦＡＸ　073－427－7121
Ｅメール　w-jcpken@naxnet.or.jp

大浦街道の整備に3億円 ようやく来年度から着工

２０日、紀三井寺のソメイヨシノの標本木により近畿では一番早い開花宣言がありました。これから次々と咲き始めます。桜の勢いに負けないくらい、「アベ政治を許さない」の声をあげていきたいと思います。ぜひ、ご一緒に宣伝行動にご参加ください。

２月定例会についてもう少し詳しくお伝えしてまいります。今回は大浦街道の歩道整備の問題です。西後援会のみなさんからご要望をいただいて何年も経ちます。やっと来年度予算に3億円余計上されました。予算特別委員会での私の質問に対する部長答弁をご紹介します。

「通称大浦街道、県道新和歌浦梅原線の西浜交差点から舟津町交差点までの区間については、現状の歩道が狭く、段差もあるなど、歩行者等の円滑かつ安全な通行に支障を来していることから、道路の両側に幅員3メートルの自転車歩行者道を整備することとし、平成27年度に事業化した。事業全体の延長が約1．8Kmと長く、沿道には事業所や店舗等が多数連坦していることから、早期に事業効果の発現を図るため、中でも、花王前交差点から舟津町交差点までの約700mの区間について、重点的にとりくんでいる。現在、物件調査や用地取得を鋭意進めているところである。今後も引き続き、用地取得の推進に努め、一定区間のまとまった用地が確保された段階で、工事にも着手してゆく」と言われました。

みなさんと一緒により良いものにしていきたいと思います。（奥村のり子）

医大卒業式に来賓で出席

のり子の週刊日誌（主なもの）

3月23日　市駅宇治交差点宣伝　河西事務所ハンドマイク宣伝　市高齢者大会　、デイボランティア
24日　守ろう9条紀の川　市民の会、総がかり行動JR前　河西後援会パーム前宣伝
25日　孫一まつり、ボランティア
26日　河西無料生活相談、貴志地区つどい
27日　会議
28日　県庁前宣伝　会議　庁内訪問
29日　市駅無料生活相談、共同募金会評議員会

リレートーク　Relay talk

党市暮らし相談室長

坂口多美子

つどいは楽しい

地域の歴史や困りごと、将来までおしゃべり

いま日本共産党は、党のことをもっと知ってもらうために、『つどい』をあちこちで開こうという取り組みに力を入れています。

「気軽に、楽しく」を合言葉に、この間いくつかのつどいに参加させていただきました。

毎回とても楽しくて、あっという間に時間が過ぎてしまいます。お茶やお菓子を前にすると自然におしゃべりも弾みます。話も多岐にわたって、この地域の戦前戦後の話や、共産党を応援するようになったきっかけ、地域の困りごとなど。どの話も興味深くて、党を知ってもらう取り組みですが、「もっと聞かせて」のつどいだなぁと思ったりします。

話を聞いていて、スーパーの閉店、バス路線の廃止があい次ぐなかで、日常の買い物が、どんどん大変になってきているということを感じます。移動販売にきてほしい、タクシー券を発行してほしいなど、つどいで出た要求をみなさんと一緒に実現していきたいと思います。

先日、若者との懇談も行いました。和歌山大学の学生さんが、実家の芦屋市にはパチンコ店が一つもないとおっしゃっていて驚きました。市の条例で決められているとのことです。このまちを、どんなまちにしたいかは私たちが決めること、もっと声を上げていきたいと思います。（写真はつどいの1つの景色です）

リレートーク　Relay talk　リレートーク

1週間で内閣支持率大急落！ 昭恵氏の関わりに怒り急増？

森友学園への公文書改ざんがバレて内閣支持と不支持率調査の多くは支持と不支持が逆転し、支持が30％という調査もある中で国会集中審議が19日行われました。共産党の小池晃書記局長は「なぜ国会議員でない（アベ）昭恵氏の動向が記載されるのか」と追及、財務省の太田充理財局長は「総理夫人だからです」とアベ首相夫妻の影響があったことを認めました。格安という「極めて異例な取引を本省に了解してもらうために（近畿財務局が）『総理夫人案件』だと言い訳する必要があったとしか思えない」と小池氏が追及。「昭恵氏の存在は決済にとって必要だと理財局が判断したということだ」と詰めました。

また辰巳孝太郎共産党参院議員は、国有地を8億円値引くために、「地中ゴミがある」との虚偽や、売却が原則の国有地を森友には貸付契約するため昭恵夫人が関わったことなど質しました。

いよいよ佳境に入るこの問題、「総理夫妻案件」ならなんでもまかり通る独裁政治ストップへ全力挙げましょう。（編集室）

怒りの声がいっぱい（坂口さん提供）

【訂正】前号当欄の下段右から9行目「昨年2月27日」は2月17日でした。お詫びし訂正します。